

# 光が丘四季の香小学校研究だよりNo.4



平成26年9月2日(火)

光が丘四季の香小学校

校長 富澤 素子

校内研究推進部

家

楽しい夏休みが終わり、子供たちの元気な声が学校に戻ってきました。まだまだ残暑が残りますが、いかがお過ごしでしょうか。保護者の皆様には、日頃より本校の教育活動にご協力・ご支援いただきありがとうございます。

さて、今年4回目の研究授業が6月26日(木)の5校時にありました。2年2組「生きものとなかよし」(指導者:牛山和美教諭)の授業、協議会の様子をご紹介します。

今回の学習では、身近な生き物と仲良くなるために、観察を通して生き物のことを知ろうとすることをねらいにしていました。子供たちは、事前に仲良くなりたい生き物を一種類選び、この日は、自分が選んだ仲良くなりたい生き物を見たり触ったりしながら、生き物をじっくりと観察しました。講師は、練馬区立石神井小学校主幹教諭、根本裕美先生です。

この授業で、児童に身に付けさせたい学習内容(この授業のねらい)

○よく見たり触れたりし、身近な生き物への関心を高め、生き物と仲良くなろうとする。

## ①導入(思いや願いをもつ)



今まで、色々な生き物を見つけたね。  
何がいたかな?どこにいたかな?

導入では、今までの活動を振り返り、今日の活動のめあてを意識できるようにします。

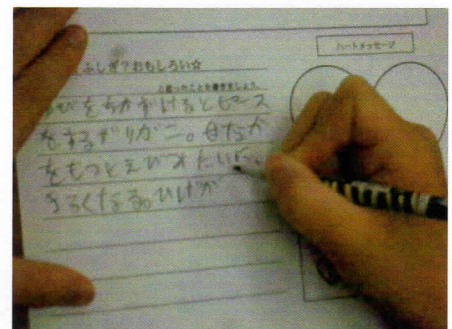
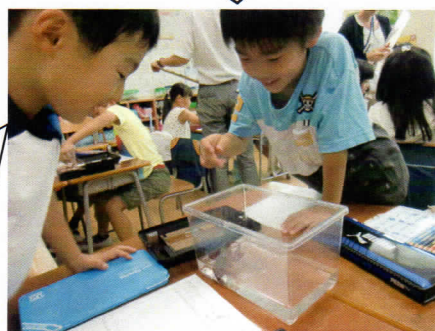
子供たちの中で、次第にお気に入りの生き物が出てきたため、この日のめあては、「なかよくなろうたくさんみつげよう。」となりました。

## ②展開(ためす)

### 自分で学びタイム

お気に入りの生き物をじっくり見たり、触れたりしました。その後、気が付いたことを、カードにまとめています。子供たちの思いが素直に表れていました。

ザリガニポーズをするよ。ちょっと怖いけど、触りたいな。



指を近づけるとピースをするザリガニ。背中を持つと、えびみたいに丸くなる。